

# エンペラー<sup>®</sup>

## 1キロ粒剤



ノビエ



ホタルイ



オモダカ

## 皇帝の品格

- 有効成分エフィーダ<sup>®</sup>（一般名フェンキノトリオン）を配合
- 3成分で問題雑草をワイドに除草
- スピーディーな除草効果
- 水稻に高い安全性



※商品画像はイメージです。  
®はクミアイ化学工業(株)の登録商標



エフィーダ<sup>®</sup>配合  
問題雑草に広く効く!!

- 有効成分：ピラクロニル………2.0%
- ピリミノバックメチル………0.75%
- フェンキノトリオン………3.0%
- 人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指すという通称)



## 特長

- 有効成分“エフィーダ®(一般名:フェンキノトリオン)”を配合した3成分の混合剤です。
- エフィーダ®によりコナギやミズアオイなどの広葉雑草、ホタルイやコウキヤガラなどのカヤツリグサ科雑草が白化し、高い効果を示します。また、SU剤抵抗性雑草にも効果を示します。
- ノビエ3葉期まで使用することができ、また、ピラクロニル配合により速効的に褐変・枯れ症状がみられます。
- 高い水稲安全性を示し、移植水稲では移植時から使用することができます。また、飼料稲栽培時にも使用することが可能です\*。

\*既存の4-HPPD阻害剤に感受性が高いとされる、やまだわら、とよめき、タカナリ、モミロマン、ミスホチカラ、ハバタキ、おどろきもち、ふくおこし、えみだわら、もみゆたがに対し、エフィーダは高い安全性を示すことを確認しています。WCSIについては別途、稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアルを確認の上、ご使用願います。

## 適用雑草及び使用方法

2022年10月26日現在の登録内容

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及びマツバイ ホタルイ、ウリカワ、ミスガヤツリ ヘラオモダカ、ヒルムシロ セリ、オモダカ、クログワイ コウキヤガラ、アオミドロ・藻類に よる表層は分離	移植時	1kg	1回*	田植同時散布機で施用
		移植直後～ノビエ3葉期 但し、収穫60日前まで			湛水散布
直播水稲	一年生雑草及びマツバイ ホタルイ、ウリカワ、ミスガヤツリ ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ	稲出芽前期～ ノビエ3葉期 但し、収穫60日前まで			湛水散布

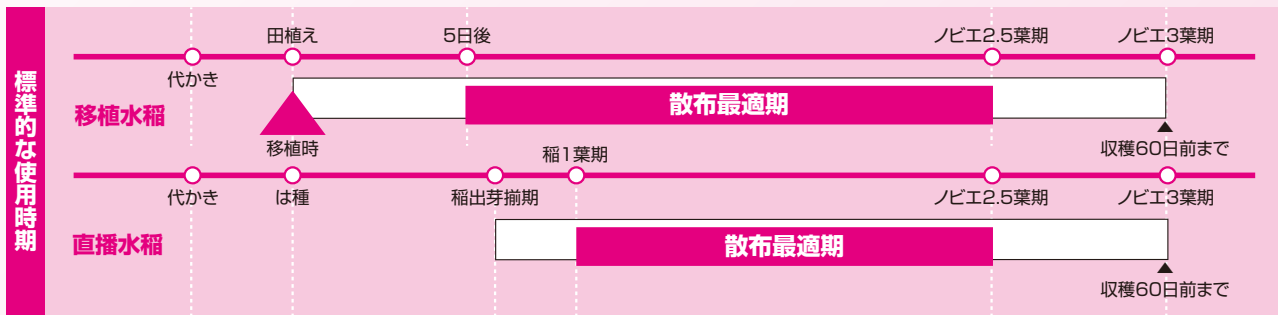
### 有効成分 フェンキノトリオン(エフィーダ®) について

フェンキノトリオンは水稲安全性に優れた広葉、ホタルイ防除剤で、雑草に対しては白化症状を示す4-HPPD阻害剤です。田植同時処理や鉄コーティングを含む直播栽培、飼料用稲品種等\*に対しても高い安全性が確認されており、水稲作の幅広い場面で使用が想定されています。



\*各有効成分を含む農薬の総使用回数:ピラクロニル2回以内、ピリミノバックメチル2回以内、フェンキノトリオン2回以内

## 上手な使い方



### ▲使用上の注意

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布してください。ホタルイ、ウリカワ、ヘラオモダカは3葉期まで、ミスガヤツリは5葉期まで、クログワイは発生前、オモダカ、コウキヤガラは発生初期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生期まで、アオミドロ・藻類による表層は分離は発生盛期までが本剤の散布適期です。
- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 苗の植付けが均一となるように、代かきおよび植付作業はていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に均一に散布し、散布後3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。
- 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
  - 砂質土壌の水田および漏水田(減水深が2cm/日以上)
  - 軟弱苗を移植した水田
  - 極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田

- 直播水稲を使用する場合、以下の点に注意してください。
  - 発芽直後の稲に対して薬害を生じるおそれがあるので、稲の出芽が揃わない場合は、稲の不完全葉期以降に散布してください。
  - 稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
  - 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、水持ちの安定した後に散布してください。
- 梅雨時期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は、除草効果が低下するおそれがあるので使用をさけてください。
- 散布後の数日間に著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがありますが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 散布した水田の田面水を他の作物の灌水に使用しないでください。
- 本剤はその殺草特性から、いくさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にしてください。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

### ▲安全使用上の注意

- 散布の際は農業用マスク、手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管…密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷凍・乾燥した場所に保管してください。

詳しい使い方、  
登録内容は  
こちらから。

1キロ粒剤



●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は2022年10月26日現在の知見に基づき作成しています。 2219(22-11)